

# バドミントン競技

- 1 期 日 6月15日(土) 9時00分 公式練習 (米沢工業高等学校アリーナ)  
10時00分 監督会議 (米沢工業高等学校ミーティングルーム)  
10時15分 競技開始式 (米沢工業高等学校アリーナ)  
10時30分 競技開始 (シングルス～)
- 2 会 場 米沢工業高等学校アリーナ
- 3 種 目 個人戦(男女各3複5単以内)
- 4 競技規定 (公財)日本バドミントン協会競技規則並びに同大会運営規定に準じて行う。
- 5 競技方法
  - (1) 学校対抗とする。個人戦における合計得点によって順位を決定する。  
※得点は各種目、1位5点、2位3点、3位1点とし、総合得点が同点の場合には上位入賞者数により決定する。
  - (2) 個人戦はトーナメント方式による。3位決定戦は行わない。
  - (3) 決勝戦は正式ポイント(21点)で行う。準決勝以前の試合については略式ポイント(15点)で行う。

21点ゲーム	全種目・・・21点
	延長ゲーム・・・20点オールで2点差がつくまで(最大30点)
15点ゲーム	全種目・・・15点
	延長ゲーム・・・14点オールで2点差がつくまで(最大21点)
  - (4) 使用シャトルは水鳥公式球とし、試合に使用するシャトルは競技部で準備する。
- 6 参加資格
  - (1) 山形県高等学校体育連盟に加盟している高等学校定時制通信制の生徒であって、事前に健康診断を受け、学校長の出場許可を得たもの。
  - (2) 年齢については制限しない。
  - (3) 同一選手の出場は4回(3年生は3回)までとする。
- 7 全国大会出場選手選考について
  - (1) 団体戦は男女とも競技成績に基づき選考し、5～6名の県選抜チームを作る。
  - (2) 個人戦は男女とも原則としてシングルス1位及び2位の選手が県代表として出場できる。
  - (3) 前年度、全国大会シングルスベスト8に入った選手がいる場合、残りの出場枠を懸けた決定戦を行う。
  - (4) 所属する選手のうち1名でも平成30年度の全国高等学校総合体育大会(各地区大会含む)に出場した選手がいた場合は、その課程のバドミントン部の選手全員が、本大会の出場資格を有しない。(全国高等学校定時制通信制バドミントン大会 細則 8. 付記 より)
- 8 申込方法 基本要項に準ずる。
- 9 付 記
  - (1) 個人戦シングルスの選手変更は認めない。
  - (2) 選手の変更はそれぞれのダブルスのペア1名についてのみ認める。その場合監督会議で申し出ることとし、監督会議での申し出を最終のものとする。
  - (3) 組合せは主管側が決定する。(※組み合わせの原則に基づくものとする)
  - (4) ユニフォームは(財)日本バドミントン協会検定合格品、またはそれに準じたポロシャツ、短パンを着用する。
  - (5) ゼッケン(A4程度の大きさ)は上着の背中中央に学校名と県名を明記し、背面四隅に固定する。(上着にプリントしても構わない)。
  - (6) 全国大会選考会を行うため、各校顧問1名は競技終了後残ること。